

アセトアミノフェン点滴静注の使用実態調査と小容量規格の有用性に関する検討

1. 研究の対象

2020年10月から2021年3月に当院でアセトアミノフェン点滴静注製剤を使用された方

2. 研究目的・方法

目的：解熱・鎮痛剤として用いられているアセトアミノフェン静注製剤は現在本邦には1000mgの製品しかありません。そこで新たに小容量規格の製品の必要性について検討します。

方法：電子カルテのデータを用います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：アセトアミノフェンの一回の投与当たりの用量。年齢、性別、体重、適応（発熱・疼痛）、外来治療か入院治療か、受診もしくは入院されている診療科

試料：使用しません。

4. 外部への試料・情報の提供

提供先の研究機関には研究対象者にプライバシー上の不利益が生じないように、適切に匿名化されている解析結果のみ提供します。

5. 研究組織

京都中部総合医療センター薬剤部 中田 明代

京都薬科大学 臨床薬学教育研究センター 中村 暢彦

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

京都中部総合医療センター TEL (0771)42-2510(代)

研究責任者：

京都中部総合医療センター 薬剤部 中田 明代

研究代表者：

京都中部総合医療センター 薬剤部 中田 明代

-----以上